

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 中京銀行  
 コード番号 8530 URL <http://www.chukyo-bank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 末安 堅二  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 早川 誠  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月19日 配当支払開始予定日 平成20年12月8日  
 特定取引勘定設置の有無 無

TEL 052-249-1613

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	25,568	30.7	536	△67.5	2,764	163.4
19年9月中間期	19,559	1.1	1,645	△59.9	1,049	△59.1

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月中間期	12.74	—	—	—
19年9月中間期	4.83	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産		連結自己資本比率(国内基準)	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	%		
20年9月中間期	1,650,781	—	86,308	—	5.1	394.25	—	10.62		
20年3月期	1,651,305	—	92,418	—	5.5	422.16	—	10.11		

(参考) 自己資本 20年9月中間期 85,533百万円 20年3月期 91,604百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、平成20年9月中間期は速報値であります。

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
21年3月期	—	2.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	45,700	14.2	700	△87.8	2,400	△41.8	11.06	

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	20年9月中間期	217,459,581株	20年3月期	217,459,581株
② 期末自己株式数	20年9月中間期	507,284株	20年3月期	471,342株
③ 期中平均株式数(中間期)	20年9月中間期	216,974,426株	19年9月中間期	217,037,903株

#### (個別業績の概要)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	24,913	31.7	534	△64.8	2,785	173.3
19年9月中間期	18,911	1.8	1,516	△59.2	1,019	△56.0

1株当たり中間純利益	
	円 銭
20年9月中間期	12.83
19年9月中間期	4.69

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	1,644,754	83,916	5.1	386.79	10.45
20年3月期	1,644,685	89,958	5.4	414.57	9.95

(参考) 自己資本 20年9月中間期 83,916百万円 20年3月期 89,958百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、平成20年9月中間期は速報値であります。

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,400	14.6	700	△86.9	2,400	△39.6	11.06

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における国内経済をふり返りますと、欧米を中心に海外経済が減速する中、輸出や生産は減少傾向となりました。また、米国でのサブプライム問題が世界的な金融危機へと深刻化したことに伴い、国内でも金融の収縮による建設業や不動産業の倒産が増加したことや株価の下落もあり、景気の減速感は一層強まりました。

当地区の経済に目を向けますと、海外経済の減速が主要産業である輸出企業の収益を減少させ、その影響は有効求人倍率の低下や個人消費の減少として現れてまいりました。

金融情勢につきましては、短期金利は日本銀行が誘導目標を据え置いたことから、オーバーナイト物金利は0.5%前後で安定推移しました。

このような経済金融情勢の下、当行は平成20年4月よりスタートさせた「第14次長期経営計画（“ひたむき中京・絆”計画）」に基づき、お客さまをよく知り、お客さまの声にお応えし、満足いただくための様々な施策を展開し、営業基盤の拡大と収益力の強化を目指してまいりました。

このような結果、当行および当行グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は貸出金利回りの上昇による利息収入の増加や株式等の売却益の計上により前年同期比60億9百万円増加し255億68百万円となりました。また、経常費用は預金金利回りの上昇による資金調達費用の増加に加え、融資先の倒産増加による貸倒引当金繰入額の増加、有価証券の償却費用の発生により、前年同期比71億17百万円増加し250億31百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比11億9百万円減少し5億36百万円となりました。一方、中間純利益は、過年度において有税で評価損を計上した有価証券を今期において売却したことが税負担の軽減につながったことに加え、取引先の法的破綻等の発生による繰延税金資産の増加により法人税等調整額が増加し、税引後利益は前年同期比17億15百万円増加して27億64百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、貸出金は取引先の資金ニーズに積極的にお応えした結果、前年度末比38億円増加し1兆1,910億円となりました。また有価証券は、株式の売却や含み益の減少を主因に前年度末比269億円減少し3,432億円となりました。一方、負債の部では、預金は金利上乘せキャンペーンを実施し魅力的な商品の提供に努めた結果、前年度比91億円増加し1兆5,116億円となりました。

純資産の部では、中間純利益計上による利益剰余金の増加はありましたが、その他有価証券評価差額金の減少により、前年度末比61億円減少し863億円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想については、本日別途開示する「平成 21 年 3 月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### （リース取引に関する会計基準）

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第 13 号平成 19 年 3 月 30 日）および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 16 号同前）が平成 20 年 4 月 1 日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準および適用指針を適用しております。

これによる当中間連結貸借対照表等に与える影響は軽微であります。

5. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金預け金	60,064	52,236
コールローン及び買入手形	666	1,260
買入金銭債権	1,057	1,721
商品有価証券	644	693
有価証券	343,289	370,247
貸出金	1,191,093	1,187,218
外国為替	6,172	5,891
その他資産	30,371	11,500
有形固定資産	22,534	22,552
無形固定資産	81	82
繰延税金資産	5,609	871
支払承諾見返	11,317	12,676
貸倒引当金	△22,119	△15,646
資産の部合計	1,650,781	1,651,305
負債の部		
預金	1,511,601	1,502,495
借入金	150	800
外国為替	17	33
社債	20,000	20,000
その他負債	14,216	14,886
賞与引当金	983	933
役員賞与引当金	12	—
退職給付引当金	1,328	1,327
役員退職慰労引当金	156	158
睡眠預金払戻損失引当金	305	350
偶発損失引当金	195	60
繰延税金負債	80	943
再評価に係る繰延税金負債	4,105	4,221
支払承諾	11,317	12,676
負債の部合計	1,564,473	1,558,887
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
利益剰余金	21,979	19,580
自己株式	△197	△187
株主資本合計	76,810	74,421
その他有価証券評価差額金	4,025	12,209
繰延ヘッジ損益	△322	△224
土地再評価差額金	5,020	5,197
評価・換算差額等合計	8,723	17,182
少数株主持分	774	813
純資産の部合計	86,308	92,418
負債及び純資産の部合計	1,650,781	1,651,305

## (2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	19,559	25,568
資金運用収益	16,006	16,251
(うち貸出金利息)	12,539	12,805
(うち有価証券利息配当金)	2,947	3,031
役務取引等収益	2,634	2,333
その他業務収益	117	1,105
その他経常収益	800	5,878
経常費用	17,914	25,031
資金調達費用	2,615	2,927
(うち預金利息)	2,356	2,709
役務取引等費用	908	900
その他業務費用	141	915
営業経費	10,960	11,120
その他経常費用	3,288	9,168
経常利益	1,645	536
特別利益	8	4
固定資産処分益	—	—
償却債権取立益	—	4
特別損失	12	37
固定資産処分損	—	37
減損損失	—	—
その他の特別損失	—	—
税金等調整前中間純利益	1,640	504
法人税、住民税及び事業税	846	148
法人税等調整額	△280	△2,395
法人税等合計	—	△2,247
少数株主利益又は少数株主損失(△)	26	△13
中間純利益	1,049	2,764

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	31,844	31,844
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	31,844	31,844
資本剰余金		
前期末残高	23,184	23,184
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,184	23,184
利益剰余金		
前期末残高	16,480	19,580
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△542
中間純利益	1,049	2,764
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	—	176
当中間期変動額合計	506	2,398
当中間期末残高	16,986	21,979
自己株式		
前期末残高	△165	△187
当中間期変動額		
自己株式の取得	△14	△12
自己株式の処分	2	2
当中間期変動額合計	△12	△10
当中間期末残高	△178	△197
株主資本合計		
前期末残高	71,343	74,421
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△542
中間純利益	1,049	2,764
自己株式の取得	△14	△12
自己株式の処分	1	1
土地再評価差額金の取崩	—	176
当中間期変動額合計	493	2,388
当中間期末残高	71,836	76,810

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	27,117	12,209
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,049	△8,184
当中間期変動額合計	△7,049	△8,184
当中間期末残高	20,067	4,025
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△671	△224
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	78	△97
当中間期変動額合計	78	△97
当中間期末残高	△593	△322
土地再評価差額金		
前期末残高	5,265	5,197
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	—	△176
当中間期変動額合計	—	△176
当中間期末残高	5,265	5,020
評価・換算差額等合計		
前期末残高	31,711	17,182
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△6,971	△8,458
当中間期変動額合計	△6,971	△8,458
当中間期末残高	24,739	8,723
少数株主持分		
前期末残高	752	813
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	23	△38
当中間期変動額合計	23	△38
当中間期末残高	775	774
純資産合計		
前期末残高	103,807	92,418
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△542
中間純利益	1,049	2,764
自己株式の取得	△14	△12
自己株式の処分	1	1
土地再評価差額金の取崩	—	176
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△6,948	△8,497
当中間期変動額合計	△6,454	△6,109
当中間期末残高	97,352	86,308



## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,640	504
減価償却費	290	294
減損損失	—	—
持分法による投資損益 (△は益)	60	△17
貸倒引当金の増減 (△)	628	6,473
賞与引当金の増減額 (△は減少)	75	50
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	11	12
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12	1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2	△2
睡眠預金払戻損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△44
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	—	134
前払年金費用の増減額 (△は増加)	51	150
資金運用収益	△16,006	△16,251
資金調達費用	2,615	2,927
有価証券関係損益 (△)	△98	△4,995
為替差損益 (△は益)	208	△268
固定資産処分損益 (△は益)	12	37
貸出金の純増 (△) 減	△6,682	△3,874
預金の純増減 (△)	5,804	9,105
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	—	△650
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△759	△38
コールローン等の純増 (△) 減	1,667	593
買入金銭債権の純増 (△) 減	△61	664
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△294	△280
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△3	△16
その他の資産の増減額 (△は増加)	△26	△812
その他の負債の増減額 (△は減少)	74	△141
未払確定拠出年金移行掛金の純増減 (△)	△661	—
資金運用による収入	12,715	12,891
資金調達による支出	△1,883	△2,251
小計	△606	4,195
法人税等の支払額	△981	△1,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,587	3,110
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△29,816	△31,804
有価証券の売却による収入	1,908	12,433
有価証券の償還による収入	24,085	22,099
投資活動としての資金運用による収入	3,172	3,112
有形固定資産の取得による支出	△257	△436
有形固定資産の売却による収入	△3	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△909	5,417
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動としての資金調達による支出	△167	△167
配当金の支払額	△542	△542
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△14	△12
自己株式の売却による収入	1	1
リース債務の返済による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△724	△722
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	△16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,214	7,790
現金及び現金同等物の期首残高	52,365	51,311
現金及び現金同等物の中間期末残高	49,151	59,101

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	59,755	52,035
コールローン	666	1,260
買入金銭債権	1,057	1,721
商品有価証券	644	693
有価証券	343,113	370,082
貸出金	1,189,448	1,185,112
外国為替	6,172	5,891
その他資産	24,846	5,802
有形固定資産	22,649	22,671
無形固定資産	78	80
繰延税金資産	4,640	—
支払承諾見返	11,156	12,502
貸倒引当金	△19,476	△13,169
資産の部合計	1,644,754	1,644,685
<b>負債の部</b>		
預金	1,514,270	1,505,470
外国為替	17	33
社債	20,000	20,000
その他負債	8,665	9,192
その他の負債	8,665	—
賞与引当金	936	887
役員賞与引当金	12	—
退職給付引当金	1,021	995
役員退職慰労引当金	150	149
睡眠預金払戻損失引当金	305	350
偶発損失引当金	195	60
繰延税金負債	—	862
再評価に係る繰延税金負債	4,105	4,221
支払承諾	11,156	12,502
負債の部合計	1,560,837	1,554,727
<b>純資産の部</b>		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
資本準備金	23,184	23,184
利益剰余金	20,393	17,974
利益準備金	1,211	1,102
その他利益剰余金	19,182	16,872
固定資産圧縮積立金	63	—
別途積立金	15,000	12,000
繰越利益剰余金	4,119	4,872
自己株式	△197	△187
株主資本合計	75,225	72,816
その他有価証券評価差額金	3,992	12,168
繰延ヘッジ損益	△322	△224
土地再評価差額金	5,020	5,197
評価・換算差額等合計	8,691	17,141
純資産の部合計	83,916	89,958
負債及び純資産の部合計	1,644,754	1,644,685

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
経常収益	18,911	24,913
資金運用収益	15,736	16,036
(うち貸出金利息)	12,270	12,591
(うち有価証券利息配当金)	2,947	3,031
役務取引等収益	2,370	2,055
その他業務収益	0	988
その他経常収益	802	5,833
経常費用	17,394	24,378
資金調達費用	2,590	2,922
(うち預金利息)	2,356	2,710
役務取引等費用	1,011	1,015
その他業務費用	141	915
営業経費	10,587	10,702
その他経常費用	3,063	8,822
経常利益	1,516	534
特別利益	4	1
特別損失	12	37
税引前中間純利益	1,508	498
法人税、住民税及び事業税	808	16
法人税等調整額	△319	△2,303
法人税等合計	—	△2,286
中間純利益	1,019	2,785

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	31,844	31,844
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	31,844	31,844
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	23,184	23,184
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,184	23,184
資本剰余金合計		
前期末残高	23,184	23,184
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	23,184	23,184
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	885	1,102
当中間期変動額		
剰余金の配当	108	108
当中間期変動額合計	108	108
当中間期末残高	994	1,211
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	—	—
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	—	65
固定資産圧縮積立金の取崩	—	△1
当中間期変動額合計	—	63
当中間期末残高	—	63
別途積立金		
前期末残高	8,000	12,000
当中間期変動額		
剰余金の配当	4,000	3,000
当中間期変動額合計	4,000	3,000
当中間期末残高	12,000	15,000

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	6,137	4,872
当中間期変動額		
剰余金の配当	△4,651	△3,650
固定資産圧縮積立金の積立	—	△65
固定資産圧縮積立金の取崩	—	1
中間純利益	1,019	2,785
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	—	176
当中間期変動額合計	△3,631	△752
当中間期末残高	2,506	4,119
利益剰余金合計		
前期末残高	15,023	17,974
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△542
中間純利益	1,019	2,785
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	—	176
当中間期変動額合計	476	2,419
当中間期末残高	15,500	20,393
自己株式		
前期末残高	△165	△187
当中間期変動額		
自己株式の取得	△14	△12
自己株式の処分	2	2
当中間期変動額合計	△12	△10
当中間期末残高	△178	△197
株主資本合計		
前期末残高	69,886	72,816
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△542
中間純利益	1,019	2,785
自己株式の取得	△14	△12
自己株式の処分	1	1
土地再評価差額金の取崩	—	176
当中間期変動額合計	464	2,408
当中間期末残高	70,351	75,225
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	27,062	12,168
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,045	△8,175
当中間期変動額合計	△7,045	△8,175
当中間期末残高	20,016	3,992

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△671	△224
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	78	△97
当中間期変動額合計	78	△97
当中間期末残高	△593	△322
土地再評価差額金		
前期末残高	5,265	5,197
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	—	△176
当中間期変動額合計	—	△176
当中間期末残高	5,265	5,020
評価・換算差額等合計		
前期末残高	31,656	17,141
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△6,967	△8,450
当中間期変動額合計	△6,967	△8,450
当中間期末残高	24,688	8,691
純資産合計		
前期末残高	101,543	89,958
当中間期変動額		
剰余金の配当	△542	△542
中間純利益	1,019	2,785
自己株式の取得	△14	△12
自己株式の処分	1	1
土地再評価差額金の取崩	—	176
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△6,967	△8,450
当中間期変動額合計	△6,503	△6,041
当中間期末残高	95,039	83,916

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。



平成21年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社 中京銀行

平成21年3月期 第2四半期決算説明資料

I. 平成21年3月期 第2四半期決算の概況			
1. 損益状況	【単体・連結】	.....	1
2. 業務純益	【単体】	.....	4
3. 利鞘	【単体】	.....	4
4. 有価証券関係損益	【単体】	.....	4
5. ROE	【単体・連結】	.....	5
6. 自己資本比率（国内基準）	【単体・連結】	.....	5
II. 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況	【単体・連結】	.....	6
2. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	.....	7
3. 不良債権の開示基準別残高	【単体】	.....	8
4. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	【単体】	.....	9
②消費者ローン残高	【単体】	.....	9
③中小企業等貸出比率	【単体】	.....	9
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	【単体・連結】	.....	10
2. 評価損益	【単体】	.....	10
IV. 平成20年度業績予想	【単体・連結】	.....	11

※ 本表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

I. 平成21年3月期 第2四半期決算の概況

1. 損益状況

・第2四半期決算の状況(単体ベース)

<参考>平成20年度予想

(単位:百万円)

	19年度 中間期	20年度 中間期	比較	19年度	20年度 予想	比較
<b>コア業務粗利益</b> (1)	14,491	<b>14,232</b>	△259	28,631	<b>28,900</b>	269
(資金利益)	(13,145)	(13,113)	(△32)	(25,977)	(26,200)	(223)
(役務取引等利益)	(1,359)	(1,039)	(△320)	(2,562)	(2,500)	(△62)
(その他)	(△13)	(78)	(91)	(90)	(200)	(110)
・債券関係損(△)益 (2)	△127	△5	122	△440	△650	△210
(うち債券売却益)	(-)	(891)	(891)	(600)	(900)	(300)
(うち債券売却損)	(127)	(0)	(△127)	(463)	(250)	(△213)
(うち債券償却)	(-)	(896)	(896)	(576)	(1,300)	(724)
<b>業務粗利益</b> (3)=(1)+(2)	14,363	<b>14,226</b>	△137	28,190	<b>28,250</b>	60
・一般貸倒引当金繰入 取崩(△) (4)	70	1,889	1,819	△351	2,600	2,951
・経費 (5)	10,554	10,669	115	20,805	21,050	245
<b>業務純益</b> (3)-(4)-(5)	3,739	<b>1,667</b>	△2,072	7,736	<b>4,600</b>	△3,136
<b>(うちコア業務純益)</b> (1)-(5)	(3,937)	<b>(3,562)</b>	(△375)	(7,825)	<b>(7,850)</b>	(25)
・不良債権貸倒処理額	△1,988	△5,650	△3,662	△2,133	△8,250	△6,117
・株式関係損(△)益	228	5,001	4,773	598	5,350	4,752
(うち株式等売却益)	(406)	(5,495)	(5,089)	(1,045)	(5,900)	(4,855)
(うち株式等売却損)	(19)	(61)	(42)	(39)	(100)	(61)
(うち株式等償却)	(159)	(432)	(273)	(407)	(450)	(43)
・その他の臨時損(△)益	△463	△484	△21	△892	△1,000	△108
<b>経常利益</b>	1,516	<b>534</b>	△982	5,309	<b>700</b>	△4,609
・特別損(△)益	△7	△35	△28	△134	△50	84
<b>税引前中間(当期)純利益</b>	<b>1,508</b>	498	△1,010	<b>5,174</b>	650	△4,524
・法人税等引当および 法人税調整額	488	△2,286	△2,774	1,205	△1,750	△2,955
<b>中間(当期)純利益</b>	1,019	<b>2,785</b>	1,766	3,969	<b>2,400</b>	△1,569

※ 平成20年度中間期

(1) 有価証券の減損処理

1,328百万円 [19年度中間 159百万円]

① 中間期末の時価が帳簿価格より30%以上下落したものはすべて減損処理の対象としております。

② 20年度中間期および19年度中間期の減損処理対象はそれぞれ次のとおりです。

20年度中間期	投資信託	896百万円	(債券関係損益に計上)
	株式	432百万円	(株式関係損益に計上)
19年度中間期	株式	159百万円	(株式関係損益に計上)

(2) 不良債権の貸倒引当償却費用

7,540百万円 [19年度中間 2,058百万円]

不良債権貸倒処理額5,650百万円に一般貸倒引当金繰入額1,889百万円を加算したものです。

(3) その他有価証券評価損益 (20年9月末)

+5,379百万円 [19年9月末 +28,611百万円]

(減損処理後)

【 単 体 】

(単位：百万円)

		19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	19年度
業 務 粗 利 益	1	14,363	14,226	△137	28,190
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	14,491	14,232	△259	28,631
資 金 利 益	3	13,145	13,113	△32	25,977
役 務 取 引 等 利 益	4	1,359	1,039	△320	2,562
そ の 他 業 務 利 益	5	△140	72	212	△349
(うち国債等債券損益)	6	△127	△5	122	△440
経 費 (除く臨時処理分)	7	10,554	10,669	115	20,805
人 件 費	8	6,008	6,152	144	11,833
物 件 費	9	3,933	3,901	△32	7,917
税 金	10	612	615	3	1,054
業務純益(一般貸倒繰入前)	11	3,809	3,557	△252	7,385
コ ア 業 務 純 益	12	3,937	3,562	△375	7,825
① 一般貸倒引当金繰入	13	70	1,889	1,819	△351
業 務 純 益	14	3,739	1,667	△2,072	7,736
うち国債等債券損益(5勘定戻)	15	△127	△5	122	△440
臨 時 損 益	16	△2,222	△1,133	1,089	△2,427
② 不良債権処理額	17	1,988	5,650	3,662	2,133
貸 出 金 償 却	18	0	2	2	0
個別貸倒引当金繰入額	19	1,974	5,513	3,539	1,984
延滞債権等売却損	20	14	-	△14	88
偶発損失引当金繰入額	21	-	134	134	60
その他不良債権処理額	22	-	-	-	-
③特定海外債権引当勘定繰入額	23	-	-	-	-
株 式 等 関 係 損 益	24	228	5,001	4,773	598
株 式 等 売 却 益	25	406	5,495	5,089	1,045
株 式 等 売 却 損	26	19	61	42	39
株 式 等 償 却	27	159	432	273	407
そ の 他 臨 時 損 益	28	△463	△484	△21	△892
うち退職給付会計導入変更時差異償却	29	△112	-	112	△225
経 常 利 益	30	1,516	534	△982	5,309
特 別 損 益	31	△7	△35	△28	△134
④ うち貸倒引当金戻入益	32	-	-	-	-
一般貸倒引当金取崩額	33	-	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	34	-	-	-	-
うち固定資産処分損益	35	△12	△37	△25	57
固 定 資 産 処 分 益	36	-	-	-	117
固 定 資 産 処 分 損	37	12	37	25	59
う ち 減 損 損 失	38	-	-	-	107
(貸倒引当償却費用①+②+③-④)	39	2,058	7,540	5,482	1,782
税引前中間(当期)純利益	40	1,508	498	△1,010	5,174
法人税、住民税及び事業税	41	808	16	△792	1,795
法 人 税 等 調 整 額	42	△319	△2,303	△1,984	△590
中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	43	1,019	2,785	1,766	3,969

## 【 連 結 】

(単位：百万円)

		19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	19年度
連 結 粗 利 益	1	15,093	14,946	△147	29,628
資 金 利 益	2	13,391	13,324	△67	26,460
役 務 取 引 等 利 益	3	1,726	1,433	△293	3,288
そ の 他 業 務 利 益	4	△24	189	213	△120
営 業 経 費	5	10,960	11,120	160	21,579
貸 倒 償 却 引 当 費 用	6	2,199	7,739	5,540	1,889
貸 出 金 償 却	7	18	22	4	70
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	8	2,034	5,593	3,559	2,096
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	9	145	2,123	1,978	△277
株 式 等 関 係 損 益	10	226	5,001	4,775	595
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	11	△60	17	77	△38
そ の 他	12	△454	△569	△115	△996
経 常 利 益	13	1,645	536	△1,109	5,720
特 別 損 益	14	△4	△32	△28	△124
税 金 等 調 整 前 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	15	1,640	504	△1,136	5,595
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	16	846	148	△698	1,880
法 人 税 等 調 整 額	17	△280	△2,395	△2,115	△469
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 ( △ )	18	26	△13	△39	66
中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	19	1,049	2,764	1,715	4,118

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用)

+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

連 結 子 会 社 数	5 社	4 社	△1 社	5 社
持 分 法 適 用 会 社 数	1	1	0	1

## 2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	
			19年度中間期比	19年度
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,809	3,557	△252	7,385
職員一人当たり(千円)	2,842	2,605	△237	5,553
(2) 業務純益〔一般貸倒引当金繰入前〕 債券5勘定戻除く	3,937	3,562	△375	7,825
職員一人当たり(千円)	2,938	2,610	△328	5,884
(3) 業務純益	3,739	1,667	△2,072	7,736
職員一人当たり(千円)	2,790	1,221	△1,569	5,817

※ 職員数は、臨時雇員、嘱託および出向職員を除いた期中平均人員としております。

## 3. 利鞘

【単体】

(単位：%)

	19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	
			19年度中間期比	19年度
資金運用利回(A)	2.05	2.04	△0.01	2.04
貸出金利回(B)	2.13	2.16	0.03	2.15
有価証券利回	1.71	1.67	△0.04	1.60
資金調達原価(C)	1.77	1.79	0.02	1.77
預金等原価(D)	1.77	1.79	0.02	1.76
預金等利回	0.32	0.36	0.04	0.34
経費率	1.44	1.43	△0.01	1.42
総資金利鞘(A-C)	0.28	0.25	△0.03	0.27
預貸金利鞘(B-D)	0.36	0.37	0.01	0.39

## 4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	
			19年度中間期比	19年度
国債等債券損益(5勘定戻)	△127	△5	122	△440
売却益	-	891	891	600
償還益	-	-	-	-
売却損	127	0	△127	463
償還損	-	-	-	-
償却	-	896	896	576
株式等損益(3勘定戻)	228	5,001	4,773	598
売却益	406	5,495	5,089	1,045
売却損	19	61	42	39
償却	159	432	273	407

## 5. ROE

## 【単体・連結】

(単位：%)

	19年度中間期	20年度中間期	19年度中間期比	19年度
業務純益ベース(単体)	7.58	3.82	△3.76	8.08
中間(当期)純利益ベース(連結)	2.09	6.22	4.13	4.23

$$\text{※ ROE} = \frac{\text{業務純益 又は 中間(当期)純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2} \times \frac{365}{\text{期中日数}}$$

(連結)のROEについては、期首期末の純資産の部合計から少数株主持分を除いております。

## 6. 自己資本比率(国内基準)

## 【単体】

(単位：%、百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末 (速報値)	平成19年9月末比	平成20年3月末
(1) 自己資本比率	9.92	10.45	0.53	9.95
(2) T i e r I	69,808	74,682	4,874	72,273
(3) T i e r II	27,170	28,455	1,285	26,697
(イ) うち自己資本に計上された 一般貸倒引当金	2,880	4,348	1,468	2,459
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	4,289	4,106	△183	4,238
(ハ) うち負債性資本調達手段残高	20,000	20,000	0	20,000
(4) 控 除 項 目	1,976	1,292	△684	1,913
【 うち他の金融機関の資本調達 手段の意図的な保有相当額 】	812	78	△734	682
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	95,001	101,845	6,844	97,057
(6) リ ス ク ア セ ッ ト	957,143	974,546	17,403	974,829

## 【連結】

(単位：%、百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末 (速報値)	平成19年9月末比	平成20年3月末
(1) 自己資本比率	10.08	10.62	0.54	10.11
(2) T i e r I	72,067	77,044	4,977	74,692
(3) T i e r II	27,244	28,687	1,443	26,770
(イ) うち自己資本に計上された 一般貸倒引当金	2,955	4,581	1,626	2,531
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	4,289	4,106	△183	4,238
(ハ) うち負債性資本調達手段残高	20,000	20,000	0	20,000
(4) 控 除 項 目	1,991	1,307	△684	1,928
【 うち他の金融機関の資本調達 手段の意図的な保有相当額 】	812	78	△734	682
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	97,320	104,424	7,104	99,534
(6) リ ス ク ア セ ッ ト	965,274	982,894	17,620	983,545

※「自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

## II. 貸出金等の状況

### 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末	平成19年9月末比	平成20年3月末
貸倒引当金 (A)	16,690	19,476	2,786	13,169
一般貸倒引当金	2,880	4,348	1,468	2,459
個別貸倒引当金	13,809	15,128	1,319	10,709
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

債権売却損失引当金	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---

リスク管理債権	破綻先債権額	6,025	10,040	4,015	5,028
	延滞債権額	40,668	37,562	△3,106	36,936
	3か月以上延滞債権額	168	190	22	232
	貸出条件緩和債権額	4,815	5,418	603	4,006
	合計 (B)	51,678	53,212	1,534	46,203
	引当率 (A) / (B)	32.29	36.60	4.31	28.50

貸出金残高 (末残)	1,186,707	1,189,448	2,741	1,185,112
------------	-----------	-----------	-------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.50	0.84	0.34	0.42
	延滞債権額	3.42	3.15	△0.27	3.11
	3か月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.40	0.45	0.05	0.33
	合計	4.35	4.47	0.12	3.89

【連結】

(単位：%、百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末	平成19年9月末比	平成20年3月末
貸倒引当金	19,295	22,119	2,824	15,646
一般貸倒引当金	2,955	4,581	1,626	2,531
個別貸倒引当金	16,340	17,538	1,198	13,114
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

債権売却損失引当金	-	-	-	-
-----------	---	---	---	---

リスク管理債権	破綻先債権額	6,052	10,079	4,027	5,059
	延滞債権額	41,179	38,061	△3,118	37,425
	3か月以上延滞債権額	168	190	22	232
	貸出条件緩和債権額	4,959	5,564	605	4,148
	合計	52,359	53,895	1,536	46,865

貸出金残高 (末残)	1,188,085	1,191,093	3,008	1,187,218
------------	-----------	-----------	-------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.50	0.84	0.34	0.42
	延滞債権額	3.46	3.19	△0.27	3.15
	3か月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.41	0.46	0.05	0.34
	合計	4.40	4.52	0.12	3.94



2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	平成19年9月末		平成20年9月末		平成19年9月末比	平成20年3月末		
	( )		( )			( )		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	( 100.00 )	15,803	( 100.00 )	20,858	( 0.00 )	5,055	( 100.00 )	12,698
危険債権	( 86.90 )	31,503	( 84.20 )	28,641	( △2.70 )	△2,862	( 86.38 )	29,925
要管理債権	( 47.40 )	4,984	( 43.86 )	5,609	( △3.54 )	625	( 45.53 )	4,239
合計 (A)	( 87.09 )	52,290	( 86.07 )	55,108	( △1.02 )	2,818	( 86.37 )	46,862
正常債権		1,168,347		1,166,769		△1,578		1,170,120
総与信合計 (B)		1,220,638		1,221,877		1,239		1,216,982

※ ( ) 内は各区分ごとの保全率を表示しております。

総与信に対する比率 (A) / (B)	4.28	4.51	0.23	3.85
---------------------	------	------	------	------

保 全 額	平成19年9月末	平成20年9月末	平成19年9月末比	平成20年3月末
貸倒引当金	14,363	15,775	1,412	11,082
担保保証等	31,178	31,659	481	29,394

※ 貸倒引当金には正常債権に対する一般貸倒引当金を含んでおりません。

3. 不良債権の開示基準別残高【単 体】

(単位：百万円)

自己査定結果 (対象債権：総与信)		金融再生法開示債権 (対象債権：総与信、要管理債権は貸出金のみ)					リスク管理債権 (対象債権：貸出金)	
債務者区分	与信残高	債権区分	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全率	開示区分	残 高
破綻先	11,123	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	20,858	9,371	11,487	100.00%	破綻先債権	10,040
実質破綻先	9,734						延滞債権	37,562
破綻懸念先	28,641	危険債権	28,641	20,561	3,555	84.20%	3か月以上 延滞債権	190
要 注 意 先	要管理先	要管理債権	5,609	1,727	733	43.86%	貸出条件 緩和債権	5,418
	要管理先 以外の 要注意先	小 計	55,108	31,659	15,775	86.07%	合 計	53,212
正常先	1,068,587	正常債権	1,166,769					
合 計	1,221,877	合 計	1,221,877					

総与信：貸出金および貸出金に準ずる債権（銀行保証付私募債、外国為替、未取利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返）  
 保全率：(担保・保証等による保全額+引当額)÷債権区分毎の金額

#### 4. 業種別貸出状況等

##### ①業種別貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末	平成20年3月末	
			平成19年9月末比	
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,186,707	1,189,448	2,741	1,185,112
製造業	160,552	163,074	2,522	161,663
農業	1,471	1,542	71	1,483
林業	132	71	△61	120
漁業	2,708	2,343	△365	2,551
鉱業	293	57	△236	145
建設業	100,429	92,082	△8,347	97,652
電気・ガス・熱供給・水道業	4,450	381	△4,069	544
情報通信業	5,619	4,720	△899	6,044
運輸業	40,516	45,445	4,929	44,080
卸売・小売業	194,436	193,224	△1,212	193,495
金融・保険業	46,962	48,781	1,819	44,880
不動産業	224,775	228,348	3,573	228,395
各種サービス業	148,495	151,436	2,941	147,299
地方公共団体	9,007	9,608	601	9,929
その他	246,855	248,331	1,476	246,824

##### ②消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	平成19年9月末	平成20年9月末	平成20年3月末	
			平成19年9月末比	
消費者ローン残高	336,812	338,075	1,263	336,781
うち住宅ローン残高	314,343	318,275	3,932	315,721
うちその他ローン残高	22,468	19,800	△2,668	21,060

##### ③中小企業等貸出比率

【単体】

(単位：%)

	平成19年9月末	平成20年9月末	平成20年3月末	
			平成19年9月末比	
中小企業等貸出比率	84.41	83.03	△1.38	83.81

### Ⅲ. 有価証券の評価損益

#### 1. 有価証券の評価基準

##### 【単体・連結】

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の有価証券	償却原価法
子会社及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	
時価のあるもの	時価法
時価のないもの	原価法又は償却原価法

#### 2. 評価損益

##### 【単体】

（単位：百万円）

	平成19年9月末			平成20年9月末			平成20年3月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損
満期保有目的の有価証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	28,611	32,718	4,107	5,379	12,543	7,164	16,806	22,028	5,221
株式	25,989	26,347	357	9,903	10,459	555	16,155	16,738	582
債券	△588	864	1,453	△930	1,178	2,108	1,648	2,897	1,249
その他	3,209	5,506	2,296	△3,592	906	4,499	△996	2,392	3,389
合計	28,611	32,718	4,107	5,379	12,543	7,164	16,806	22,028	5,221
株式	25,989	26,347	357	9,903	10,459	555	16,155	16,738	582
債券	△588	864	1,453	△930	1,178	2,108	1,648	2,897	1,249
その他	3,209	5,506	2,296	△3,592	906	4,499	△996	2,392	3,389

IV. 平成20年度業績予想

【単体】

(単位：百万円、%)

	当期(平20.4.1~平21.3.31)		前 期 (平19.4.1~平20.3.31)	対前期増減	
	中間期	通 期		金 額	増 減 率
経 常 収 益	24,913	44,400	38,733	5,667	14.6
経 常 費 用	24,378	43,700	33,424	10,276	30.7
経 常 利 益	534	700	5,309	△4,609	△86.9
[ 業 務 純 益 ]	[ 1,667 ]	[ 4,600 ]	[ 7,736 ]	[ △3,136 ]	[ △40.6 ]
( コ ア 業 務 純 益 )	( 3,562 )	( 7,850 )	( 7,825 )	( 25 )	( 0.3 )
当期(中間)純利益	2,785	2,400	3,969	△1,569	△39.6

(注) コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入・取崩額および債券関係損益を除いたもの。

【連結】

(単位：百万円、%)

	当期(平20.4.1~平21.3.31)		前 期 (平19.4.1~平20.3.31)	対前期増減	
	中間期	通 期		金 額	増 減 率
経 常 収 益	25,568	45,700	40,001	5,699	14.2
経 常 費 用	25,031	45,000	34,280	10,720	31.2
経 常 利 益	536	700	5,720	△5,020	△87.8
当期(中間)純利益	2,764	2,400	4,118	△1,718	△41.8